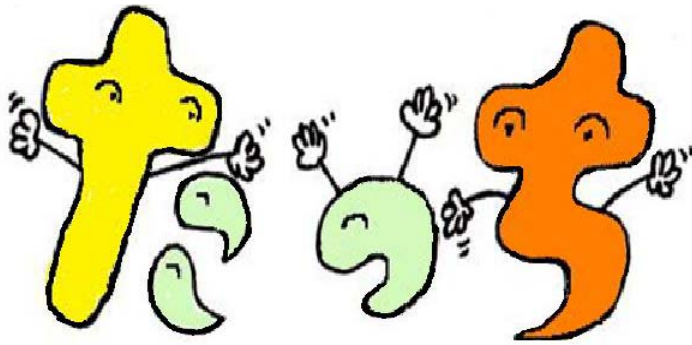


平成25年度 7月園便り



いきいき

げんき

やるき

平成25年6月30日
旭川大学附属幼稚園
園長 渡辺 盛二

アメリカインディアンの教え

園児は、生活経験が少ないので、毎日が新しいことへの挑戦でありすべてが学習です。特に、いちご組さんは、手洗い、うがい、トイレ、片付け等の生活習慣を身につけるため、毎日繰り返し学習しています。れもん組さんやさくらんぼ組さんも、毎日難しいことや新しいことにチャレンジして、感動したり発見したりしています。有名な山本五十六の「やってみせ、いって聞かせて、させてみて、褒めてやらねば人は動かじ」という名言がありますが、本園では、このことを大切に職員が教育実践に取り組んでいます。運動会の練習でも、失敗しても自分でがんばったこと、自分で考えながら行動したこと、ルールを守って楽しく競技したり友達と仲良く応援したりしたことなどを、根気強く指導しました。大人は、子どもを比べがちですが、一人一人違っていい、一人一人得意不得意があっていいのです。大切なのは、子どもたちが目標に向かってがんばる心を育てることだと思います。そして、互いに支え合える態度を養うことだと思います。小さな自信の種をまいて、大きく育てることです。花や野菜を育てるのと同じです。子どもの成長は、環境に大きく左右されます。特に、子どもに投げかける大人の視線や言葉は、子どもの心の成長に大きく影響を与えます。皆さんもご存じの方がいらっしゃると思いますが、以前に読んだ本に書かれていた印象に残った文章を紹介します。

「アメリカインディアンの教え」

批判ばかり受けて育った子は非難ばかりします。

敵意のみちた中で育った子はだれとでも戦います。

ひやかしを受けて育った子ははにかみ屋になります。

ねたみを受けて育った子はいつも悪いことをしているような気持ちになります。

心が寛大な人の中で育った子は我慢強くなります。

励ましを受けて育った子は自信を持ちます。

ほめられる中で育った子はいつも感謝することを知ります。

公明正大の中で育った子は正義心を持ちます。

思いやりのある中で育った子は信仰心をもちます。

人に認めてもらえる中で育った子は自分を大切にします。

仲間の愛の中で育った子は世界に愛を見つけます。

(加藤諦三著 「アメリカインディアンの教え」 より)



行事予定



7月 1日(月)永山神社祭(休園)
 7月 2日(火)いちご組親子遠足
 (ぴっぷ:いちご狩り)
 7月 8日(月)避難訓練
 7月 9日(火)れもん組親子遠足
 (クリスタルパーク)
 7月10日(水)園開放事業

7月12日(金)さくらんぼ組お泊まり会(~13日(土))
 7月15日(月)海の日(休園)
 7月17日(水)いちご組参観日、クラス懇談
 7月18日(木)れもん組参観日、クラス懇談
 7月19日(金)さくらんぼ組参観日、クラス懇談
 いちご組園外保育(旭川空港)
 7月23日(火)7月生まれ誕生会



* 10月マラソン大会日程変更について *

・年間行事予定表では、10月1日(火)となっていますが、10月7日(月)に変更することになりました。

又、開催場所は、旭川大学総合グラウンド(永山7条22丁目:一番線沿い)で行います。
 詳しい内容につきましては、日にちが近づきましたらお手紙を発行しますのでご覧ください。



今月の子ども達



いちご組



れもん組



さくらんぼ組

☆6月5日短大幼児教育学科の学生さんが来て、公開保育を行いました。

*いちご組:さかな作り *れもん組:ミックスジュース作り *さくらんぼ組:スパッタリング



しゃぼん玉



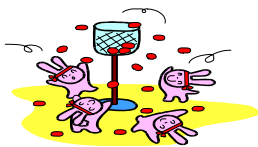
いちごの苗植え



れもん組水遊び



さくらんぼ組絵本作り



6月23日 運動会での様子



*運動会は、お天気にも恵まれ無事に終了することができました。保護者の皆様の競技をはじめ、各競技にたくさんご参加いただきましてありがとうございました。

大きな行事を一つ終え、子ども達は大きく成長しました。今後、また更に成長していく姿を見るのを楽しみにしています。

